

# グリーンブック (Green Book)

観賞日 2021年11月8日

## 【概要】

制作 2018年 アメリカ 上映時間 130分  
監督 ピーター・ファレリー  
音楽 クリス・パワーズ  
撮影 ショーン・ポーター  
出演 ヴィゴ・モーテンセン (トニー・リップ・ヴァレロンガ)  
マハーシャラ・アリ (ドクター・ドナルド・シャーリー)  
リンダ・カーデリーニ (ドロレス・ヴァレロンガ)



## 【あらすじ】

1962年、ニューヨーク市。ナイトクラブ、コパカバーナで用心棒をしていたトニー・リップ・ヴァレロンガは店が閉店になり職を失う。知りあいからドクター・シャーリーが運転手を探しているという情報を得て、早速面接を受け腕っぷしの強さが買われ採用される。ドクターといってもシャーリーは医者ではなく音楽家。翌週からニューヨークを出発して、中西部を皮切りに南部各州を回るという8週間の長期演奏旅行が始まる。ニューヨークに戻るのはクリスマス・イブになるという。雇い主のドクターは物静かな黒人のインテリ芸術家。雇われ運転手のトニーは無教養なイタリア系白人で全く正反対の二人。初めはドクターの発言に反発していたトニーだったが次第に、その意見に耳を傾けるようになる。また、ドクターもトニーの奔放な性格を理解するようになる。人種差別の強い南部で、理不尽な仕打ちを受けるドクターを助けるトニー。互いの素性を理解して心を通じ合う二人は一路、ニューヨークへと向かう。約束のクリスマス・イブにニューヨークに帰ってきたトニー。その車を運転していたのはなんとドクターだった。

## 【解説】

### ■ポイント

#### ●当時の人種差別とグリーンブック

- ・1962年のアメリカは公民権法施行前で、特に南部の多くの州ではジム・クロウ法（黒人が一般公共施設を利用することを制限する法律）が存在していた。
- ・グリーンブックは黒人が利用可能な宿泊施設、レストラン等を記した旅行ガイドブック。

#### ●ドン・シャーリー (1927年～2013年)

- ・フロリダ州生まれ。両親はジャマイカ系の移民で父親は教会の神父、母親は教師。
- ・最初はクラシックのピアニストを目指したが黒人のためジャズ・ピアニストを勧められ、結局、ジャズとクラシックを融合した独自の音楽を作り出した。



#### ●受賞 (2019年第91回アカデミー賞)

5部門にノミネートされ、3部門で受賞  
作品賞、助演男優賞 (マハーシャラ・アリ)、脚本賞

### ■見どころ

#### ●インテリ黒人と下層白人とのロード・ムービー

名作、「ドライビング・ミス・デイジー」を想起させる白人と黒人との南部二人旅。  
境遇の全く違う二人が心を通じ合うようになるまでのロード・ムービー

#### ●トニーが家族に出す手紙の変化